

下記の感染症の場合、登園届けの提出をお願いいたします

登 園 届 (保護者記入)

わらしべ第二保育園園長殿 ()組 児童名 _____	(医療機関名) _____ (年 月 日受診) において _____ 年 月 日 より登園可能と判断されましたので登園します。 保護者名 _____
--------------------------------	---

(該当疾患の口にチェックをお願いします)

□	感 染 症 名	感染しやすい期間	登園のめやす	園との登園確認の有無
□	麻疹 (はしか)	発症 1 日前から発疹出現 4 日後まで	解熱後 3 日を経過してから	□
□	インフルエンザ	発症 24 時間前から後 3 日間が最も多い (量は減少していくが 1 週間ほどは注意が必要)	発症後 5 日間を経過し、かつ解熱後 3 日を経過してから	□
□	新型コロナウイルス感染症	発症後 5 日間	発症後 5 日を経過し、かつ症状が軽快した後 1 日を経過すること。※無症状の感染者の場合は、検体採取日を 0 日目として 5 日を経過すること。	□
□	風 疹	発疹出現の数日前から発疹出現の 5 日後まで	発疹が消失してから	□
□	水痘 (水ぼうそう)	発疹出現 2 日前から痂痂形成まで	すべての発疹が痂痂化してから	□
□	流行性耳下腺炎 (おたふくかぜ)	発症 2 日前から耳下腺腫脹後 5 日後まで	耳下腺、顎下腺、舌下腺の腫脹が発現してから 5 日を経過するまで。かつ全身状態が良好になるまで	□
□	結 核		感染の恐れがないと医師が認めるまで	□
□	咽頭結膜熱 (プール熱)	発熱・充血等症状が出現した数日間	主な症状が消え 2 日経過してから	□
□	流行性角結膜炎	充血、目やに等症状が出現した数日間	感染力が非常に強いいため結膜炎の症状が消失してから	□
□	百 日 咳	抗菌薬を服用しない場合、咳出現後 3 週間を経過するまで	特有の咳が消失し、全身状態が良好であること (抗菌薬を決められた期間服用する。5 日間服用後は医師の指示に従う)	□
□	腸管出血性大腸菌感染症 (O157 O26 O111 など)		症状が始まり、かつ、抗菌薬による治療が終了し、48 時間あけて連続 2 回の検便によって、いずれも菌陰性が確認されたもの	□
□	急性出血性結膜炎	ウイルスが呼吸器から 1~2 週間、便から数週間~数カ月排出される	医師により感染の恐れがないと認められるまで	□
□	髄膜炎菌性髄膜炎		医師により感染の恐れがないと認められるまで	□

★ 裏にも感染症の記述があります。

下記の感染症の場合、登園届けの提出をお願いいたします

(該当疾患の左口に チェックをお願いします)

	感染症名	感染しやすい期間	登園のめやす
<input type="checkbox"/>	溶連菌感染症	適切な抗菌薬治療を開始する前と開始後 1日間	抗菌薬内服後 24～48 時間が経過している こと。但し、治療の継続は必要
<input type="checkbox"/>	マイコプラズマ肺炎	適切な抗菌薬治療を開始する前と開始後数 日間	発熱や激しい咳が治まっていること
<input type="checkbox"/>	手足口病	手足や口腔内に水疱・潰瘍が発症した数日 間	発熱や口腔内の水疱・潰瘍の影響がなく、普 段の食事がとれること
<input type="checkbox"/>	伝染性紅斑 (りんご病)	発しん出現前の 1 週間	全身状態が良いこと
<input type="checkbox"/>	ウイルス性胃腸炎 (ノロ・ロタ・ アデノウイルスなど)	症状のある間と、症状消失後 1 週間 (量は 減少していくが、数週間ウイルスを排出し ており注意が必要)	嘔吐・下痢などの症状が治まり、普通の食事 ができること
<input type="checkbox"/>	ヘルパンギーナ	急性期の数日間(便の中に 1 か月程度ウイ ルスを排出しており注意が必要)	発熱や口腔内の水疱・潰瘍の影響がなく、普 段の食事がとれること
<input type="checkbox"/>	RSウイルス感染症	呼吸器症状のある間	呼吸器症状が消失し、全身状態がよいこと
<input type="checkbox"/>	带状疱疹しん	水疱を形成している間	全ての発しんが痂皮(かさぶた)化しているこ と
<input type="checkbox"/>	単純ヘルペスウイルス	水疱を形成している間	発熱がなくよだれが止まり、普通の食事がで きること
<input type="checkbox"/>	突発性発しん	—	解熱し機嫌が良く全身状態が良いこと

*感染しやすい期間を明確に提示できない感染症については(―)としています。

—保護者の皆様へ—

保育園は、乳幼児が集団で長時間生活を共にする場です。感染症の集団での発症や流行をできるだけ防ぐ
ことで、一人ひとりの子どもが一日快適に生活できるよう、上記の感染症については、登園のめやすを参考
に、かかりつけ医の診断に従い、登園届けの記入及び提出をお願いします。